

令和2年度 帯広市立つつじが丘小学校 学校便り

# 立つつじが丘 便り

6月1日 発行  
No. 3  
文責 校長 森下 寛

【学校教育目標】  
なかよい子・かんがえる子・たくましい子

【今年度のテーマ】  
学びにわくわく・自分にわくわく・未来にわくわく



## 「学校の新しい生活様式」で学校再開

緊急事態宣言が全国で解除となり、可能な限り感染拡大のリスクを低減させながら通常に近い形で学校を再開できることとなりました。毎日全学年が登校し、机の間隔をできるだけあけて距離をとりながら、クラスを分けずに授業を行います。臨休中・分散登校中のご協力に心より感謝申し上げます。

### 新型コロナウイルス感染症と共生していくための 新しい生活様式

感染しない・感染を広げない、  
大切な人を守る思いやりの日常生活

#### いつでも欠かせない5つの取り組み



当面は「新しい生活様式」を実践し、感染予防と教育活動を両立した生活に慣れていこうというスタイルを続けていくこととなります。気をつけるポイントは、これまでとほぼ同様ですが、一緒に活動する人数が多くなり、季節も本格的な夏へと向かっていきますので、新たに気をつけなければならない場面も出てくると思います。今後の行事等については、近いものから順に検討しておりますので、方向性や内容が決まり次第連絡させていただきます。

#### 《学校の新しい生活様式より主な感染予防ポイント》

□手洗いは、流水と石けんで、こまめに、丁寧に（30秒程度）行います。

□換気を、定期的に行います。

□マスクは、児童生徒及び教職員ともに、常時着用します。

※熱中症の心配があるときや体育の授業等では外す場合もあります。

□消毒は、毎日、手でよく触れる場所を中心に消毒液で清拭します。

□身体的距離を、可能な限り1～2メートル確保します。

□給食は向かい合わずに離れて並んで食べ、配膳や片付けにも配慮します。

※ハンカチは手を拭く以外に、給食時にむせた時にも使用しますので、忘れずに持たせてあげてください。

□発熱などの風邪症状がある場合は、自宅で休養させてください。

#### 一人ひとりが気をつけること



毎日、自分や家族の健康を確認  
朝や外出時は体温測定を実施



家から外に出る時はマスクをする



外から帰ったら手と顔を洗う  
(着替えやシャワーも一緒に行う)



かぜの症状がある時、体調が  
いつもと違う時は外出しない



会話の際は、正面で向かい合わない

帯広市ホームページより抜粋

正しい手洗いやマスクの  
使用法、移動・買物・  
運動・仕事・食事・遊び  
場面での工夫なども掲載  
されています。

# つつじ小トピックス(5月)

上手な手洗いです。しっかり泡を立てて、手首まで洗っていますね。

学年ごとに日を分けて図書室の利用を開始しました。隙間時間の読書も再開です。



校庭の花が次々と見ごろを迎え、先週は初夏を告げるヒメリンゴの花が満開でした。

目と心に潤いを与えてくれるだけでなく、5年生の理科教材としても活躍していました。

3年生の「カラフルフレンズ」です。それぞれに名前がつけられていて「何て書いてあるの?」と聞く1年生に読んであげると、大いにイメージを膨らませて感想を述べてくれました。一番左は「まくら君」。「夢を食べちゃいそう」とのこと。



4年生の作品です。絵具をビー玉につけて転がす、ストローで吹く、ハンコのように押す、マーブリングなど、様々な技法で色づけした模様を素材として、新たな作品を生み出します。色と色、線や形の響き合いを感じとり、個性あふれる作品が出来上がっていました。

校務員さんが、体育館の玄関、2階教室の一部の床を磨きワックスをかけてくれました。「できないこと」が多い中、「できること」を見つけて実行することは、本校の教育目標「考える子」「たくましい子」にもつながりますね。



学校ホームページには、学校からの情報の他、コロナウィルス感染拡大予防の『新しい生活様式』に関する情報リンク、家庭での学習支援リンクなどを掲載しています。ご活用ください。